

# 令和7年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	8	学校名	大和中央高等学校
----	---	-----	----------

## 1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	学校の魅力発信及び地域貢献プロジェクト（通信制課程）
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	学校設定科目「生活文化の伝承A及びB」「奈良TIME」において、実習形式で授業を実施。「順慶まつり」については全生徒から参加者を募集。地域の歴史や文化、行事と結びつけることで発見できる魅力に目を向け、探究を重ね、発信する力を育成することを目標とする。
連携・協働相手	順慶顕彰会、順慶甲冑隊、順慶まつり実行委員会
地域と共有している目標・課題等	地域創生・地域課題解決の視点の育成、通信制課程の魅力発信、「順慶まつり」の来場者増加と活性化、学校と近隣住民との連携機会の創出。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	<p>学校設定科目「生活文化の伝承B」で、「順慶まつり」の歴史、地域との関わりについて順慶甲冑隊の方からご講演いただいた。また、順慶甲冑隊の方からボール紙甲冑等の製作の指導を受け、実際に陣笠を製作した。順慶まつりの時代行列には、授業で作った陣笠を身につけ、多くの生徒が参加した。</p> <p>生徒会活動の一環として、順慶まつり実行委員会と協力し、「順慶まつり」においてゴミステーションの運営を行った。これらの取組の成果を生徒交流会で展示発表し、順慶顕彰会、順慶甲冑隊、順慶まつり実行委員会、また地元自治会の方に鑑賞していただいた。</p>

## 2. 事業の成果と課題

<p>順慶顕彰会、順慶甲冑隊、順慶まつり実行委員会の方と連携し、「順慶まつり」に関する学習、ボール紙陣笠等の製作、時代行列への参加等の取組ができ、地域の歴史・文化を学ぶだけでなく、地域に対する生徒の興味・関心を高めることができた。また、生徒会として、ゴミステーションの運営をし、地域の方との交流を図ることができた。</p> <p>通信制課程の募集停止により、生徒数が減少してきている。次年度もさらに生徒数は減少する見込みである。一方、地域からは、まつりの参加団体の一つとしての本校への期待も感じている。今後どのように継続していけるのか、定時制課程への引き継ぎを含め考えていかなければならない。</p>
--

